

お客様向け 「SNSカウンセリング制度の活用について」 PR用カタログ

SNS産業カウンセリング部会
テーマ2検討グループ

佐藤 晃・要 夏樹・西村元文・原田 進

2020年11月26日

現場から見たSNSカウンセリングの特徴

テーマ2検討グループは、産業界へのSNSカウンセリング制度の活用推進を目的とするPRカタログのコンセプトの方向性を定めるため、相談現場の視点からSNSカウンセリングの特徴を捉え、お客様である企業のSNSカウンセリング制度導入のメリットと相談者である従業員の利便性を考えていくこととした。LINEによる相談現場の様々な報告事例から下記のような3つの特徴が見えてきた。

- 1.相談に対するハードルが低い
- 2.産業界によって抱える課題が異なる
- 3.小規模事業者ゆえの課題がある

SNSカウンセリングの特徴と対応

特徴1. 相談に対するハードルが低い

相談へのハードルが低いゆえ相談内容の領域が多岐にわたる

仕事のこと・ライフキャリア・キャリアデザイン・生きがい
解雇・昇進・異動・休職・職場の人間関係・メンタル不調
うつ・パニック障害・希死念慮・家庭・恋愛・体・性・ハラ
メント・DV・虐待・引きこもり

特徴2. 産業界によって異なる課題

産業界によって抱える課題の特徴や違い

IT・広告業界/ストレスによるメンタル不調

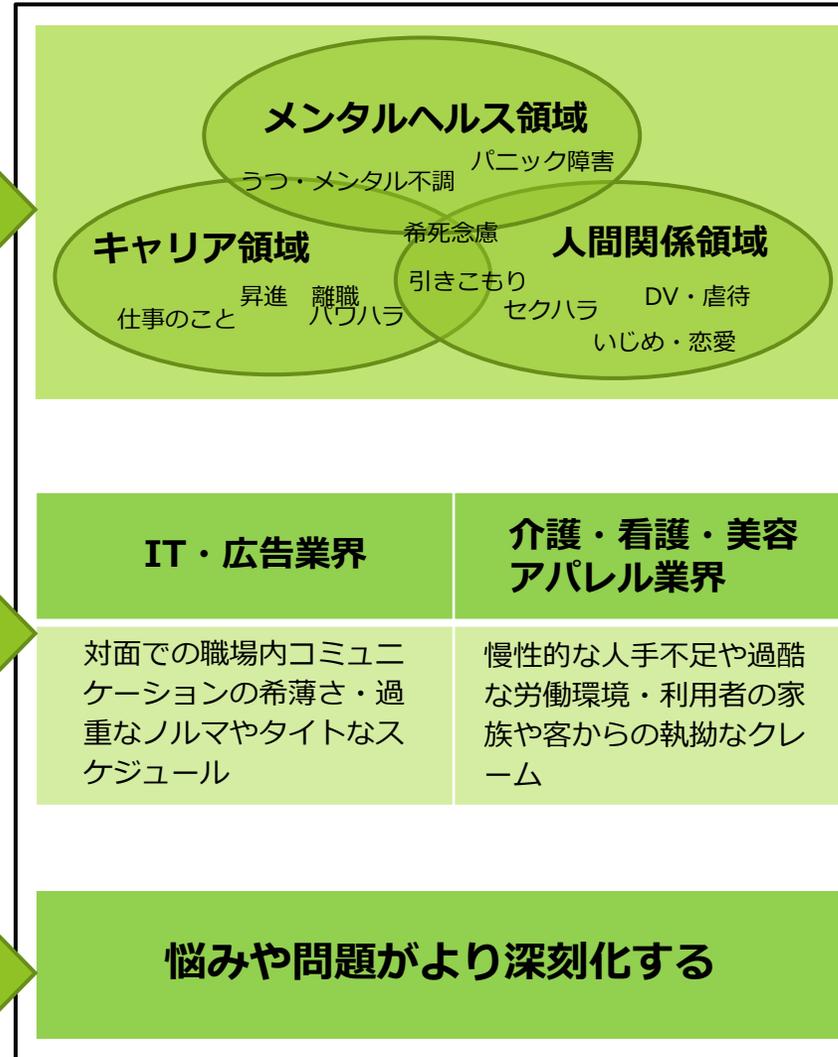
介護・看護・美容・アパレル業界/過酷な労働環境による

離職

特徴3. 小規模事業所ゆえの課題

人数が少ないゆえに相談する人や逃げ場所がない

人間関係・セクハラ・パワハラ・性格の悩み・いじめ



得意領域の異なるカウンセラーチームが多岐にわたる相談に対応

PR用カタログの訴求ポイント

得意領域の異なるSNSカウンセラーチームが多岐にわたる相談に対応



1.導入企業への訴求ポイント

- ・人間関係の悩み等による従業員の離職防止
- ・メンタル不調による休職や退職のリスク軽減
- ・ハラスメントによる職場環境の悪化軽減
- ・従業員のSNSメディアへの不満等の書き込みによる企業イメージ低下の防止

2.従業員への訴求ポイント

- ・会話の必要がなく周囲に知られず相談できる
- ・今いるところから移動せずに相談できる
- ・様々な悩みに経験豊富な多様なカウンセラーが相談に対応してくれる

表紙 表 4



PR用カタログのまとめ

SNSカウンセリングの相談現場の報告事例から捉えられた特徴を通して、PR用カタログのコンセプトの方向性を固めることができた。テーマ2検討グループの今後の課題は、産業カウンセリング部会の他のグループ報告の成果物である様々なデータやSNSカウンセラー・スーパーバイザーの能力要件、SNSカウンセリング制度の仕組みや導入までのスケジュール等を効果的に反映させて、お客様にSNSカウンセリング制度の導入を検討していただける内容にしていくことだと考えている。